

プリムラ属  
(在来さくらそう種を除く。)  
特性調査マニュアル



(第2版)

令和4年12月1日 改正

国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構  
種苗管理センター

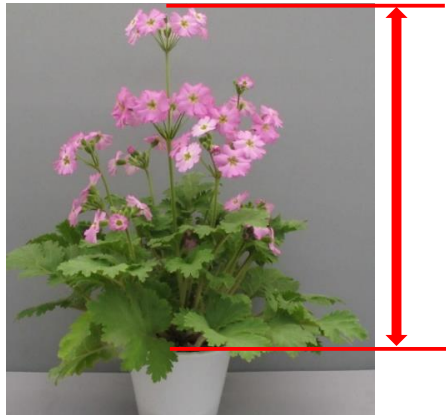
特性表

V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形質 (Characteristics)		定 義	調 査 方 法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
1	1		QNG	草丈	Plant: height	地際部から花を含む植物体の最高位までの高さ	測定 cm MS	3 5 7	低 中 高	short medium tall	うぐいす ホワイト	

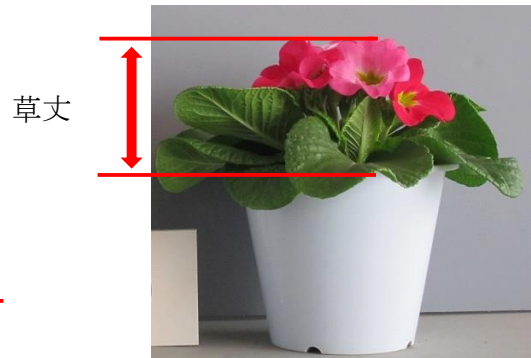
●調査時期 花序の形が輪生のタイプ（形質17参照）は株の中心部から抽出する代表的な花柄（主茎）の2段目相当の花が咲き揃った時。（旧基準において評価を「段咲きタイプ（必ずしも段差が明瞭とは限らないものも含む）」とした種類。）  
花序の形が散生またはボール状のタイプ（形質17参照）は5花開花時。

●調査方法 地際部から花を含む植物体の最高位までの高さを測定する。

段咲きタイプ



段咲き以外のタイプ



V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
2	2		QN	花序の数	Plant: number of inflorescence	花序の株当たりの抽出数 (花柄が抽出するタイプに限る。)	測定 MS	1 3 5 7	極少 少 中 多	very few few medium many	うぐいす ホワイト	

●調査時期

花序の形が輪生のタイプ（形質17参照）は株の中心部から抽出する代表的な花柄（主茎）の2段目相当の花が咲き揃った時。  
 （旧基準において評価を「段咲きタイプ（必ずしも段差が明瞭とは限らないものも含む）」とした種類。）  
 花序の形が散生またはボール状のタイプ（形質17参照）は5花開花時。

●調査対象

形質20「花柄の抽出」の評価が「3 抽出する」品種に限る。

●調査方法

形質20を評価し、該当する品種について明確に抽出した花序の本数を測定する。  
 少しでも抽出していると判断できる花序まで測定し、評価する。



V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形質 (Characteristics)		定 義	調 査 方 法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
3	3		QL (+) G	葉柄の有無	Leaf: petiole	葉柄の有無	観察 VG	1 9	無 有	absent present	チェリーチェリー うぐいす ホワイト	

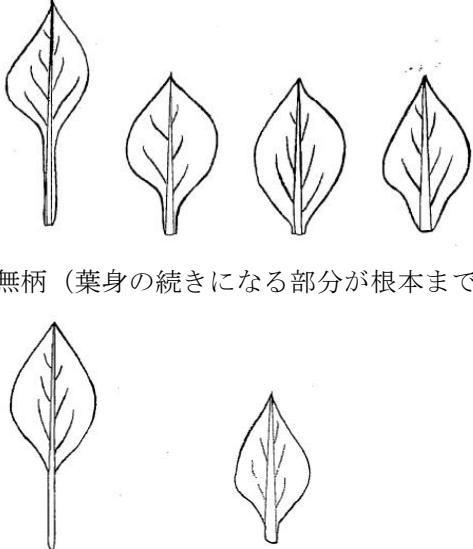
●調査時期

花序の形が輪生のタイプ（形質17参照）は株の中心部から抽出する代表的な花柄（主茎）の2段目相当の花が咲き揃った時。  
 （旧基準において評価を「段咲きタイプ（必ずしも段差が明瞭とは限らないものも含む）」とした種類。）  
 花序の形が散生またはボール状のタイプ（形質17参照）は5花開花時。

●調査方法

典型的な形をした最大葉の葉柄の有無を観察する。  
 葉身の続きになる部分が根本まできている場合は「1 無」、葉身の続きになる部分が根本まできていない場合は「9 有」と評価する。  
 葉柄と葉身の境界が判別しにくい品種は「1 無」と評価する。

葉柄の定義（旧マニュアル資料2より）



無柄（葉身の続きになる部分が根本まできている）

有柄（葉身の続きになる部分が根本まできていない）



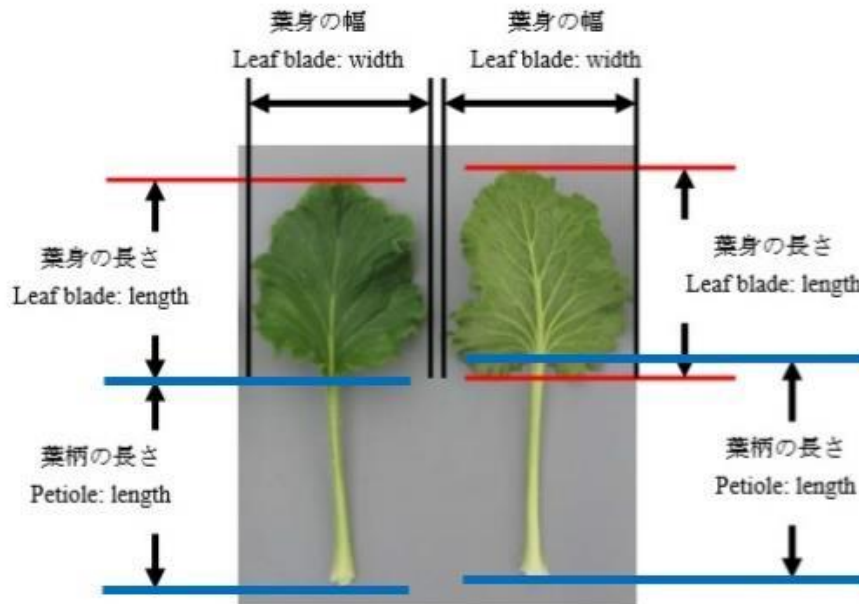
1  
無  
absent



9  
有  
present

V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形質 (Characteristics)		定 義	調 査 方 法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
4	4		QN (+)	葉柄の長さ	Petiole: length	最大葉の葉柄の長さ（葉柄がある品種のみ。）	測定 cm MS	3 5 7	短 中 長	short medium long	うぐいす ホワイト	

- 調査時期 花序の形が輪生のタイプ（形質17参照）は株の中心部から抽出する代表的な花柄（主茎）の2段目相当の花が咲き揃った時。（旧基準において評価を「段咲きタイプ（必ずしも段差が明瞭とは限らないものも含む）」とした種類。）  
花序の形が散生またはボール状のタイプ（形質17参照）は5花開花時。
- 調査対象 形質3「葉柄の有無」の評価が「9 有」の品種のみ調査する。
- 調査方法 典型的な形をした最大葉を伸ばして葉柄の長さを測定する。



「審査基準の写真を引用」

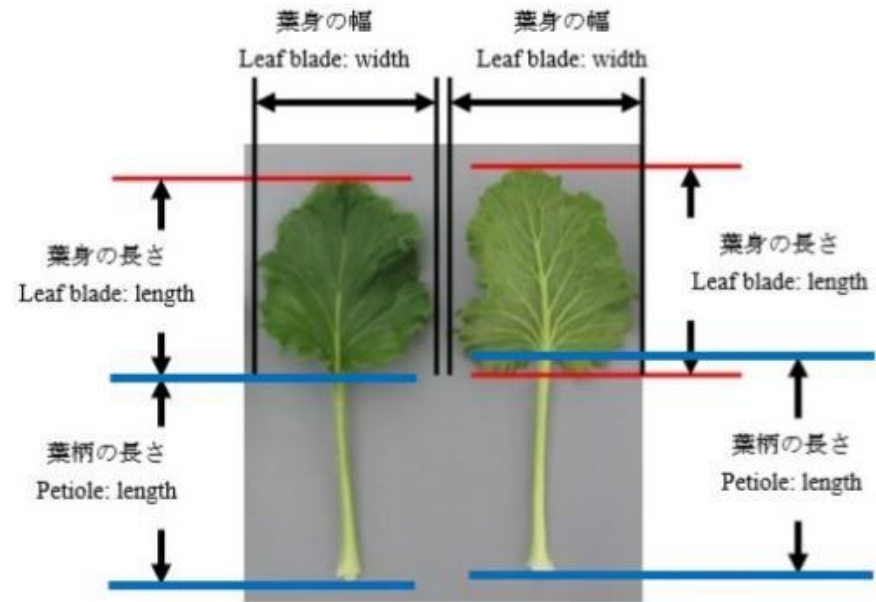
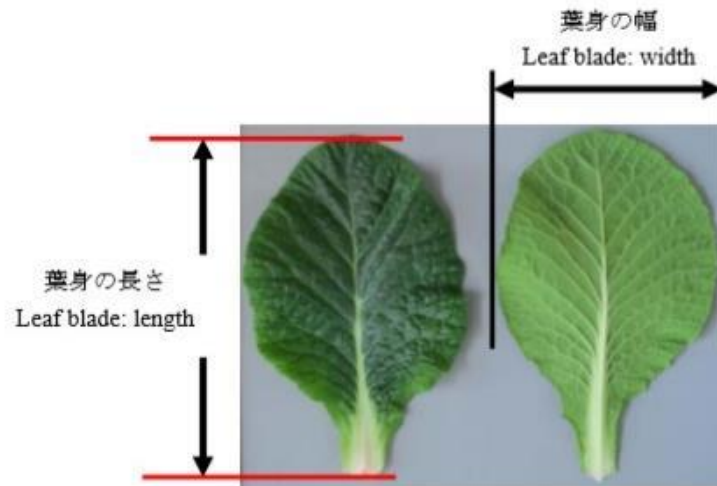
V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形質 (Characteristics)		定 義	調 査 方 法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
5	5		QN (+)	葉身の長さ	Leaf blade: length	最大葉の葉身の長さ	測定 cm MS	3 5 7	短 中 長	short medium long	うぐいす ホワイト	

●調査時期

花序の形が輪生のタイプ（形質17参照）は株の中心部から抽出する代表的な花柄（主茎）の2段目相当の花が咲き揃った時。  
 （旧基準において評価を「段咲きタイプ（必ずしも段差が明瞭とは限らないものも含む）」とした種類。）  
 花序の形が散生またはボール状のタイプ（形質17参照）は5花開花時。

●調査方法

典型的な形をした最大葉の葉身の長さを測定する。  
 湾曲している場合は、広げて測定する。



「審査基準の写真を引用」

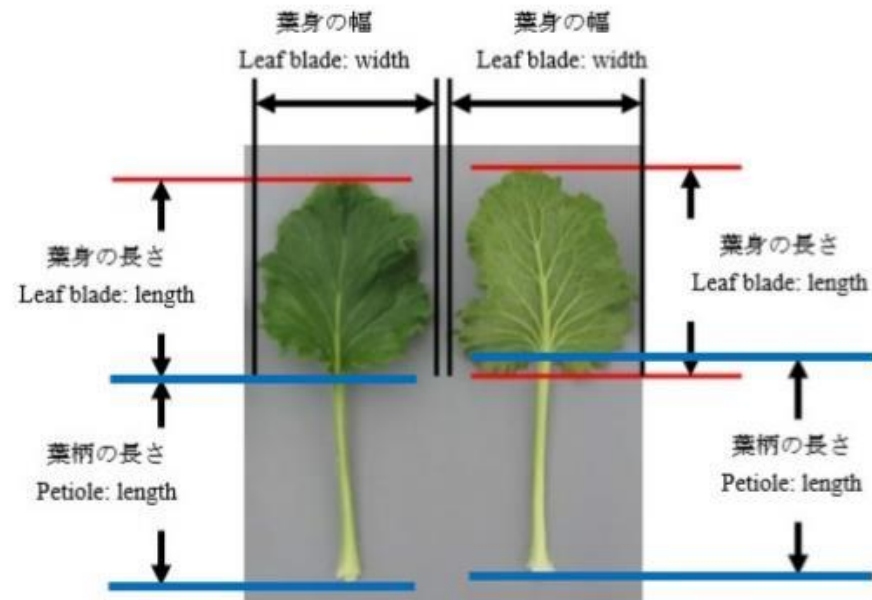
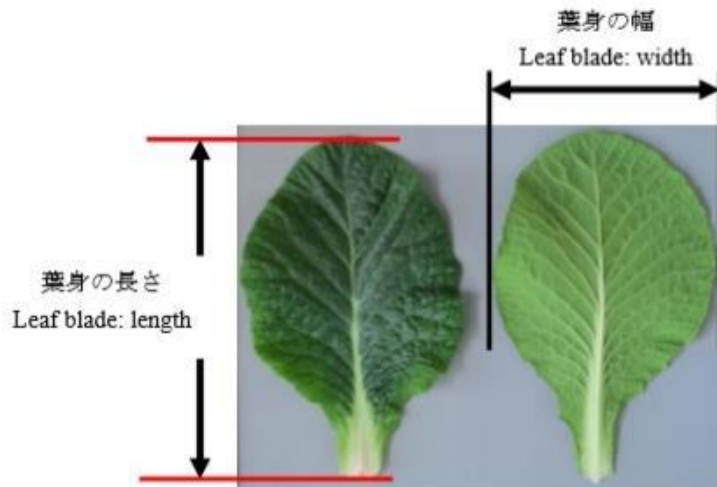
V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形質 (Characteristics)		定 義	調 査 方 法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
6	6		QN (+)	葉身の幅	Leaf blade: width	最大葉の葉身の最大幅	測定 cm MS	3 5 7	狭 中 広	narrow medium broad	うぐいす ホワイト	

●調査時期

花序の形が輪生のタイプ（形質17参照）は株の中心部から抽出する代表的な花柄（主茎）の2段目相当の花が咲き揃った時。  
（旧基準において評価を「段咲きタイプ（必ずしも段差が明瞭とは限らないものも含む）」とした種類。）  
花序の形が散生またはボール状のタイプ（形質17参照）は5花開花時。

●調査方法

典型的な形をした最大葉の葉身の最大幅部を測定する。  
湾曲している場合は、広げて測定する。



「審査基準の写真を引用」

V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
7	7		QN	葉身の長さ／幅	Leaf blade: length／width	葉身の幅に対する長さの 比	測定 比 MS	3 5 7	小 中 大	low medium high	うぐいす ホワイト	

●調査時期 花序の形が輪生のタイプ（形質17参照）は株の中心部から抽出する代表的な花柄（主茎）の2段目相当の花が咲き揃った時。  
（旧基準において評価を「段咲きタイプ（必ずしも段差が明瞭とは限らないものも含む）」とした種類。）  
花序の形が散生またはボール状のタイプ（形質17参照）は5花開花時。

●調査方法 形質5「葉身の長さ」を形質6「葉身の幅」で除した、葉身の幅に対する長さの比を算出して、評価する。



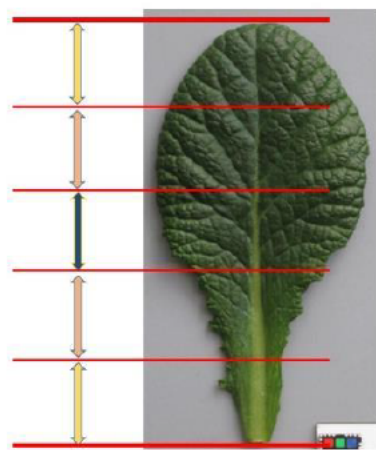
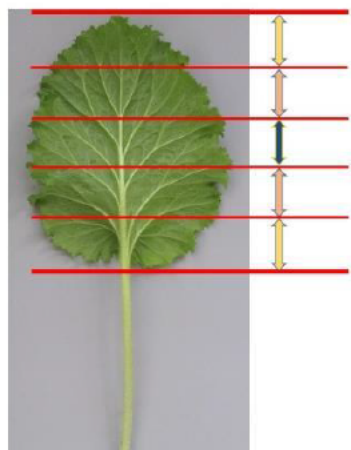
V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
8	8		QN	葉身の長さ／葉柄の長さ	Leaf: ratio length of blade／length of petiole	葉柄の長さに対する葉身の長さの比（葉柄がある品種に限る。）	測定 比 MS	3 5 7	小 中 大	low medium high	うぐいす ホワイト	

- 調査時期 花序の形が輪生のタイプ（形質17参照）は株の中心部から抽出する代表的な花柄（主茎）の2段目相当の花が咲き揃った時。（旧基準において評価を「段咲きタイプ（必ずしも段差が明瞭とは限らないものも含む）」とした種類。）  
花序の形が散生またはボール状のタイプ（形質17参照）は5花開花時。
- 調査対象 形質3「葉柄の有無」の評価が「9 有」の品種のみ評価する。
- 調査方法 形質5「葉身の長さ」を形質4「葉柄の長さ」で除した、葉柄の長さに対する葉身の長さの比を算出して、評価する。

V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形質 (Characteristics)		定 義	調 査 方 法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
9	9		QN	葉身の最大幅の位置	Leaf blade: position of broadest part	葉身の最大幅の位置	観察 VG	1 2 3 4 5	先端 中央部から先端部 中央部 中央部から基部 基部	strongly toward apex moderately towards apex at middle moderately towards base strongly toward base	チェリーチェリー うぐいす ホワイト	

- 調査時期 花序の形が輪生のタイプ（形質17参照）は株の中心部から抽出する代表的な花柄（主茎）の2段目相当の花が咲き揃った時。  
（旧基準において評価を「段咲きタイプ（必ずしも段差が明瞭とは限らないものも含む）」とした種類。）  
花序の形が散生またはボール状のタイプ（形質17参照）は5花開花時。

- 調査方法 典型的な形をした最大葉の葉身の最大幅部を観察する。  
湾曲している場合は、広げて観察する。



上から順に、赤線ごとに

- ・先端
- ・中央部から先端部
- ・中央部
- ・中央部から基部
- ・基部

写真なし



写真なし

1  
先端  
strongly  
toward apex

2  
中央部から先端部  
moderately towards  
apex

3  
中央部  
at middle

4  
中央部から基部  
moderately towards  
base

5  
基部  
strongly  
toward  
base

V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形質 (Characteristics)		定 義	調 査 方 法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
10	10		PQ	葉身の表面の主な色	Leaf blade: main color on upper side	葉身の表面の主な色	観察 VG	1 2 3 4 5	淡緑 緑 濃緑 灰緑 緑褐	light green green dark green grey green green brown	うぐいす ホワイト	

●調査時期

花序の形が輪生のタイプ（形質17参照）は株の中心部から抽出する代表的な花柄（主茎）の2段目相当の花が咲き揃った時。  
（旧基準において評価を「段咲きタイプ（必ずしも段差が明瞭とは限らないものも含む）」とした種類。）  
花序の形が散生またはボール状のタイプ（形質17参照）は5花開花時。

●調査方法

典型的な形をした最大葉を観察する。  
葉身表面の主な色を観察により評価する。



写真なし

写真なし

写真なし

1  
淡緑  
light green

2  
緑  
green

3  
濃緑  
dark green

4  
灰緑  
grey green

5  
緑褐  
green brown

V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
11	11		QL (+)	葉身の裏面のアントシアニン着色の有無	Leaf blade: anthocyanin coloration on lower side	葉身裏面のアントシアニン着色の有無	観察 VG	1 9	無 有	absent present	うぐいす ホワイト	

●調査時期

花序の形が輪生のタイプ（形質17参照）は株の中心部から抽出する代表的な花柄（主茎）の2段目相当の花が咲き揃った時。（旧基準において評価を「段咲きタイプ（必ずしも段差が明瞭とは限らないものも含む）」とした種類。）  
花序の形が散生またはボール状のタイプ（形質17参照）は5花開花時。

●調査方法

典型的な形をした最大葉を観察する。  
葉身裏面のアントシアニン着色の有無を評価する。



1  
無  
absent



9  
有  
present

「審査基準の写真を引用」

V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形質 (Characteristics)		定 義	調 査 方 法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
12	12		QN (+)	葉身の切れ込み の深さ	Leaf blade: depth of incision	葉身の切れ込みの深さ	観察 VG	1 2 3 4	無又は極浅 浅 中 深	absent or very shallow shallow medium deep	チェリーチェリー うぐいす ホワイト	

●調査時期

花序の形が輪生のタイプ（形質17参照）は株の中心部から抽出する代表的な花柄（主茎）の2段目相当の花が咲き揃った時。  
（旧基準において評価を「段咲きタイプ（必ずしも段差が明瞭とは限らないものも含む）」とした種類。）  
花序の形が散生またはボール状のタイプ（形質17参照）は5花開花時。

●調査方法

典型的な形をした最大葉の葉身の切れ込みの深さを観察する。  
葉身に対する一次欠刻（右図）について最も深い切れ込みの程度を標準品種を指標に評価する。



1  
無又は極浅  
absent or  
very shallow



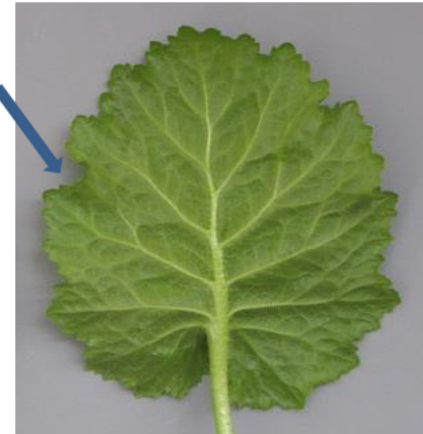
2  
浅  
shallow



3  
中  
medium



4  
深  
deep



「矢印の部分が最も深い一次欠刻」

「審査基準の写真を引用」



V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形質 (Characteristics)		定 義	調 査 方 法	階 級	状 態 (State)		標 準 品 種 (Ex.Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
13	13		QN (+)	葉身の切れ込み の粗密	Leaf blade: incision of margin	葉身の切れ込みの粗密	観察 VG	1 2 3 4 5	無又は極粗 粗 中 密 極密	absent or very sparse sparse medium dense very dense	チェリーチェリー うぐいす ホワイト	

●調査時期

花序の形が輪生のタイプ（形質17参照）は株の中心部から抽出する代表的な花柄（主茎）の2段目相当の花が咲き揃った時。  
（旧基準において評価を「段咲きタイプ（必ずしも段差が明瞭とは限らないものも含む）」とした種類。）  
花序の形が散生またはボール状のタイプ（形質17参照）は5花開花時。

●調査方法

典型的な形をした最大葉を自然状態で観察する。  
葉身の切れ込みの数を評価する。



1  
無又は極粗  
absent or  
very sparse



2  
粗  
sparse



3  
中  
medium



4  
密  
dense

写真なし

5  
極密  
very dense

「審査基準の写真を引用」



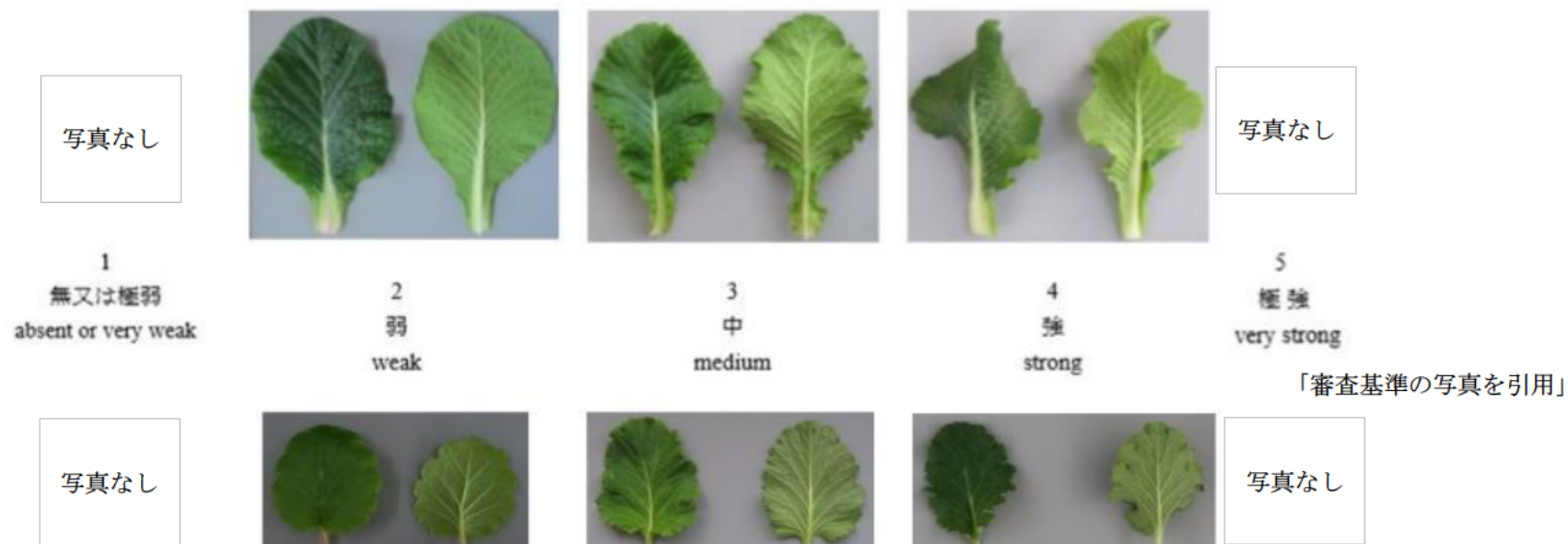
V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形質 (Characteristics)		定 義	調 査 方 法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
14	14		QN (+)	葉身の周縁の波 打ち	Leaf blade: undulation of margin	葉身の周縁の波打ちの強 弱	観察 VG	1 2 3 4 5	無又は極弱 弱 中 強 極強	absent or very weak weak medium strong very strong	チェリーチェリー うぐいす ホワイト	

●調査時期

花序の形が輪生のタイプ（形質17参照）は株の中心部から抽出する代表的な花柄（主茎）の2段目相当の花が咲き揃った時。  
（旧基準において評価を「段咲きタイプ（必ずしも段差が明瞭とは限らないものも含む）」とした種類。）  
花序の形が散生またはボール状のタイプ（形質17参照）は5花開花時。

●調査方法

典型的な形をした最大葉を観察する。  
葉身の周縁の波打ちの強弱を、波の大きさ（振幅）と数とで総合的に評価する。



V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形質 (Characteristics)		定 義	調 査 方 法	階 級	状 態 (State)		標 準 品 種 (Ex.Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
15	15		QN	葉身の表面の毛の多少	Leaf blade: pubescence on upper side	葉身表面の毛の多少	観察 VG	1 2 3 4 5	無又は極少 少 中 多 極多	absent or very few few medium many very many	チェリーチェリー うぐいす ホワイト	

●調査時期

花序の形が輪生のタイプ（形質17参照）は株の中心部から抽出する代表的な花柄（主茎）の2段目相当の花が咲き揃った時。  
（旧基準において評価を「段咲きタイプ（必ずしも段差が明瞭とは限らないものも含む）」とした種類。）  
花序の形が散生またはボール状のタイプ（形質17参照）は5花開花時。

●調査方法

典型的な形をした最大葉を観察する。  
葉身表面の毛の多少を、標準品種を指標に評価する。



写真なし

写真なし

写真なし

1  
無又は極少  
absent or very few

2  
少  
few

3  
中  
medium

4  
多  
many

5  
極多  
very many



V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形質 (Characteristics)		定 義	調 査 方 法	階 級	状 態 (State)		標 準 品 種 (Ex.Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
16	16		QN (+)	葉身の裏面の白粉	Leaf blade: glaucosity on lower side	葉身裏面の白粉（フラボン）の強弱	観察 VG	1 2 3 4 5	無又は極弱 弱 中 強 極強	absent or very weak weak medium strong very strong	チェリーチェリー うぐいす ホワイト	

●調査時期

花序の形が輪生のタイプ（形質17参照）は株の中心部から抽出する代表的な花柄（主茎）の2段目相当の花が咲き揃った時。（旧基準において評価を「段咲きタイプ（必ずしも段差が明瞭とは限らないものも含む）」とした種類。）  
花序の形が散生またはボール状のタイプ（形質17参照）は5花開花時。

●調査方法

典型的な形をした最大葉を観察する。  
葉身裏面のフラボン（白色粉末状の被覆物）の強弱について、標準品種を指標に評価する。



1  
無又は極弱  
absent or very weak



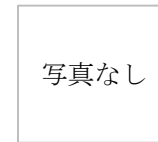
2  
弱  
weak



3  
中  
medium



4  
強  
strong



5  
極強  
very strong

「審査基準の写真を引用」

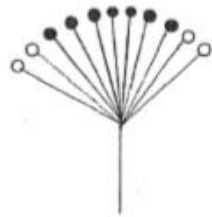
V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
17	17		QL (+)	花序の型	Inflorescence: type	花序の型	観察 VG	1 2 3	散生 ボール状 輪生	umbel ball like umbel flat umbel	チェリーチェリー うぐいす ホワイト	

●調査時期

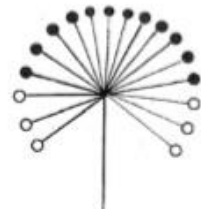
開花開始後、株全体で2～3本の花茎が確認できるまで程度の開花初期。

●調査方法

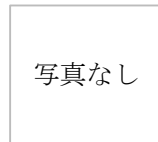
花序の型を図及び標準品種を指標に評価する。



1  
散生  
umbel



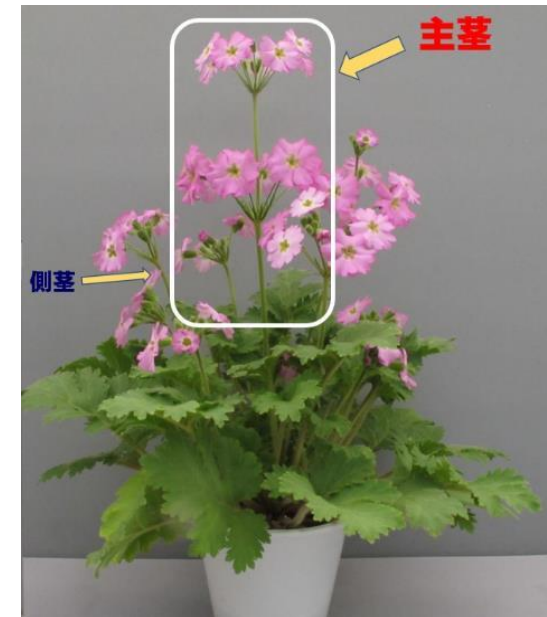
2  
ボール状  
ball like umbel



3  
輪生  
flat umbel



「審査基準の図を引用」



V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
18	18		QN (+)	花序の段差の明瞭度	Inflorescence: conspicuousness of candelabra form	花序の段差の明瞭度（花序の形が輪生の品種に限る。）	観察 VG	1 2	不明瞭 明瞭	inconspicuous conspicuous	うぐいす ホワイト	

●調査時期

花序の形が輪生のタイプ（形質17参照）は株の中心部から抽出する代表的な花柄（主茎）の2段目相当の花が咲き揃った時。  
（旧基準において評価を「段咲きタイプ（必ずしも段差が明瞭とは限らないものも含む）」とした種類。）  
花序の形が散生またはボール状のタイプ（形質17参照）は5花開花時。

●調査対象

形質17「花序の型」が「3 輪生」の品種に限る。

●調査方法

主茎における花序の段差の明瞭度を評価する。  
側面から観察し、段の間にある花序軸が花によって遮られることなく見えるかどうかで判断する。



1  
不明瞭  
inconspicuous



2  
明瞭  
conspicuous



側面から観察し、段の間にある花序軸が花によって遮られることなく見えるかどうか判断する。

「審査基準の写真を引用」

V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形質 (Characteristics)		定 義	調 査 方 法	階 級	状 態 (State)		標 準 品 種 (Ex.Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
19	19		QL (+)	花の向き Inflorescence: attitude of flowers	花序全体の花の向き	観 察 VG	1 2 3 4	上向き 横向き 下向き 下垂	upwards horizontal downwards pendent	チェリーチェリー うぐいす ホワイト		

●調査時期

花序の形が輪生のタイプ（形質17参照）は株の中心部から抽出する代表的な花柄（主茎）の2段目相当の花が咲き揃った時。  
（旧基準において評価を「段咲きタイプ（必ずしも段差が明瞭とは限らないものも含む）」とした種類。）  
花序の形が散生またはボール状のタイプ（形質17参照）は5花開花時。

●調査方法

花序全体の花冠の向きを、評価する。



1  
上向き  
upwards



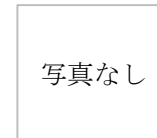
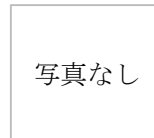
2  
横向き  
horizontal



3  
下向き  
downwards



4  
下垂  
pendent



「審査基準の図を引用」

V I P S No.	形 質 番 号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調 査 方 法	階 級	状 態 (State)		標 準 品 種 (Ex.Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
20	20		QN (+)	花柄の抽出	Inflorescence: extrusion of peduncle	花柄の抽出	観察 VG	1 2 3	抽出しない 混在する 抽出する	un extruded partly extruded extruded	チェリーチェリー うぐいす ホワイト	

●調査時期

花序の形が輪生のタイプ（形質17参照）は株の中心部から抽出する代表的な花柄（主茎）の2段目相当の花が咲き揃った時。  
（旧基準において評価を「段咲きタイプ（必ずしも段差が明瞭とは限らないものも含む）」とした種類。）  
花序の形が散生またはボール状のタイプ（形質17参照）は5花開花時。

●調査方法

花柄の抽出の有無を観察し評価する。  
花柄を有する花序がある場合を「抽出」とし、その有無で評価する。  
株によって、抽出するタイプと混在するタイプがあるなど、品種内で混在した場合は代表的な（最も多い）タイプで評価する。



1  
抽出しない  
un extruded



2  
混在する  
partly extruded



3  
抽出する  
extruded

「審査基準の写真を引用」



「花柄」とは散形花序の主軸の部分

V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形質 (Characteristics)		定 義	調 査 方 法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
21	21		QN (+)	花柄の長さ	Peduncle: length	花柄の長さ（花柄の抽出する品種に限る、段咲きタイプは1段目までの長さ）	測定 cm MS	3 5 7	短 中 長	short medium long	うぐいす ホワイト	

●調査時期

花序の形が輪生のタイプ（形質17参照）は株の中心部から抽出する代表的な花柄（主茎）の2段目相当の花が咲き揃った時。  
 （旧基準において評価を「段咲きタイプ（必ずしも段差が明瞭とは限らないものも含む）」とした種類。）  
 花序の形が散生またはボール状のタイプ（形質17参照）は5花開花時。

●調査対象

形質20「花柄の抽出」を「3 抽出する」で評価した品種に限り評価する。

●調査方法

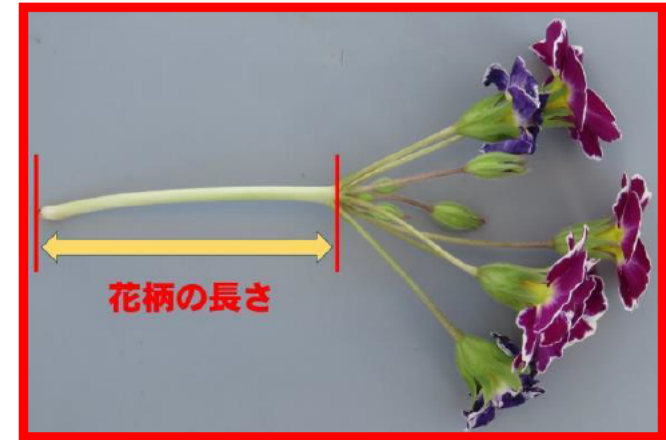
花柄の根元から小花柄が分岐する部分までの長さを測定し評価する。  
 形質17「花序の型」が「1 散生」及び「2 ボール状」である品種は、最も長い花柄を測定し、評価する。  
 形質17「花序の型」が「3 輪生」である品種は、花柄の根元から第1段目（最初の段）までの長さを測定し、評価する。



輪生するタイプ



輪生しないタイプ



「審査基準の写真を引用」

V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形質 (Characteristics)		定 義	調 査 方 法	階 級	状 態 (State)		標 準 品 種 (Ex.Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
22	22		QN (+)	花柄のアントシアニンの着色	Peduncle: anthocyanin coloration	花柄のアントシアニンの着色の強弱（花柄の抽出する品種に限る。）	観察 VG	1 2 3 4	無又は極弱 弱 中 強	absent or very weak weak medium strong	うぐいす ホワイト	

●調査時期

花序の形が輪生のタイプ（形質17参照）は株の中心部から抽出する代表的な花柄（主茎）の2段目相当の花が咲き揃った時。（旧基準において評価を「段咲きタイプ（必ずしも段差が明瞭とは限らないものも含む）」とした種類。）  
花序の形が散生またはボール状のタイプ（形質17参照）は5花開花時。

●調査対象

形質20「花柄の抽出」で「3 抽出する」で評価した品種に限り評価する。

●調査方法

小花柄は観察部位から除外し、根元から小花柄が分岐するまでの部分の花柄のアントシアニン着色の強弱を評価する。



1  
無又は極弱  
absent or very weak



2  
弱  
weak



3  
中  
medium



4  
強  
strong

「審査基準の写真を引用」

V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形質 (Characteristics)		定 義	調 査 方 法	階 級	状 態 (State)		標 準 品 種 (Ex.Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
23	23		QN	花柄の毛の多少	Peduncle: pubescence	花柄の毛の多少（花柄の抽出する品種に限る。）	観察 VG	1 2 3 4 5	無又は極少 少 中 多 極多	absent or very few few medium many very many	うぐいす ホワイト	

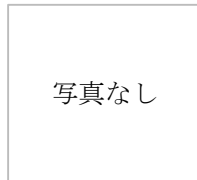
●調査時期 花序の形が輪生のタイプ（形質17参照）は株の中心部から抽出する代表的な花柄（主茎）の2段目相当の花が咲き揃った時。  
（旧基準において評価を「段咲きタイプ（必ずしも段差が明瞭とは限らないものも含む）」とした種類。）  
花序の形が散生またはボール状のタイプ（形質17参照）は5花開花時。

●調査対象 形質20「花柄の抽出」を「3 抽出する」で評価した品種に限り評価する。

●調査方法 小花柄については評価に含めず、花柄の毛の多少を評価する。



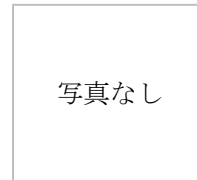
1  
無又は極少  
absent or very few



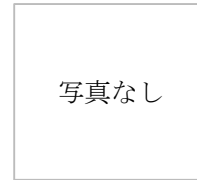
2  
少  
few



3  
中  
medium



4  
多  
many



5  
極多  
very many



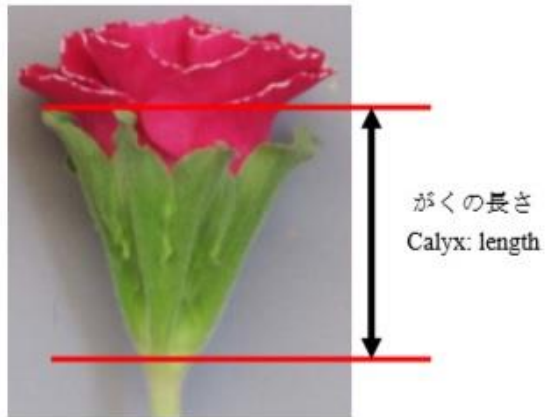
V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
24	24		QN (+)	がくの長さ	Calyx: length	がくの長さ	測定 mm MS	3 5 7	短 中 長	short medium long	チェリーチェリー	

●調査時期

花序の形が輪生のタイプ（形質17参照）は株の中心部から抽出する代表的な花柄（主茎）の2段目相当の花が咲き揃った時。  
（旧基準において評価を「段咲きタイプ（必ずしも段差が明瞭とは限らないものも含む）」とした種類。）  
花序の形が散生またはボール状のタイプ（形質17参照）は5花開花時。

●調査方法

がくの長さを測定し評価する。  
がくの長さは小花柄との境界位置から、がく裂片を伸ばさず花弁をつけたままの自然状態でのがく裂片の最高位までを垂直に測定したものとする。



「審査基準の写真を引用」

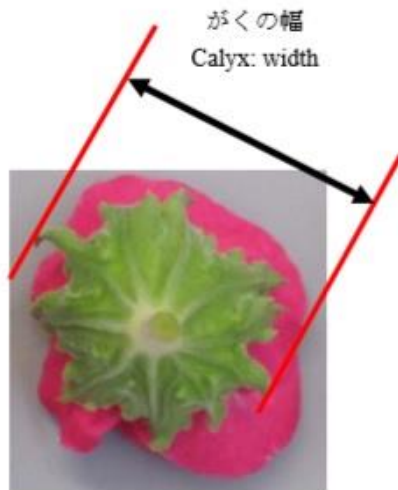
V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
25	25		QN (+)	がくの幅	Calyx: width	がくの最大幅	測定 mm MS	3 5 7	小 中 大	small medium large	チェリーチェリー	

●調査時期

花序の形が輪生のタイプ（形質17参照）は株の中心部から抽出する代表的な花柄（主茎）の2段目相当の花が咲き揃った時。  
 （旧基準において評価を「段咲きタイプ（必ずしも段差が明瞭とは限らないものも含む）」とした種類。）  
 花序の形が散生またはボール状のタイプ（形質17参照）は5花開花時。

●調査方法

がくの最大幅を測定し評価する。  
 がく裂片は伸ばさず、花卉をつけたまま自然状態で測定する。



「審査基準の写真を引用」

V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形質 (Characteristics)		定 義	調 査 方 法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
26	26		QN (+)	がくの白粉 Calyx: glaucosity	がく外面の白粉（フラボン）の強弱	観察 VG	1 2 3 4	無又は極弱 弱 中 強	absent or very weak weak medium strong	チェリーチェリー  うぐいす ホワイト		

●調査時期

花序の形が輪生のタイプ（形質17参照）は株の中心部から抽出する代表的な花柄（主茎）の2段目相当の花が咲き揃った時。  
（旧基準において評価を「段咲きタイプ（必ずしも段差が明瞭とは限らないものも含む）」とした種類。）  
花序の形が散生またはボール状のタイプ（形質17参照）は5花開花時。

●調査方法

がく外面の白粉（フラボン）の強弱の程度を審査基準の図を参考に評価する。

- 1 無又は極弱：白粉がない、又はほとんど見られない
- 2 弱：白粉は薄く、がくの一部分のみ
- 3 中：全体的に白粉が見られるが薄く、がく筒部分でも地のがくが見える。また、がく裂片外面は地の緑が目立つ
- 4 強：全体的にのる白粉は厚く、標準品種「うぐいす ホワイト」程度の量、厚み



1

無又は極弱  
absent or very weak



2

弱  
weak



3

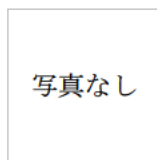
中  
medium



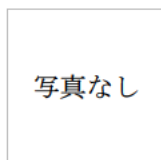
4

強  
strong

「審査基準の写真を引用」



写真なし



写真なし



V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
27	27		QL (+) G	花型	Corolla: type	花型 (一重・八重の別)	観察 VG	1	一重	single	チェリーチェリー、 うぐいす ホワイト	
								2	八重	double		

●調査時期

花序の形が輪生のタイプ（形質17参照）は株の中心部から抽出する代表的な花柄（主茎）の2段目相当の花が咲き揃った時。  
（旧基準において評価を「段咲きタイプ（必ずしも段差が明瞭とは限らないものも含む）」とした種類。）  
花序の形が散生またはボール状のタイプ（形質17参照）は5花開花時。

●調査方法

花型について評価する。  
自然状態の観察で、花正面から見て花卉基部の色が明確に見えて輪郭をかたどるものは一重とし、それ以外を八重とする。  
また、内花卉の基部の色は見えるが、外花卉の基部の色が内花卉に隠れて見えないものも八重と評価する。



1  
一重  
single



2  
八重  
double

「審査基準の写真を引用」

八重の例



フリル咲き

正面

側面



正面

側面

2段咲き

（2段咲き：「アルピコラ」の花日記ブログより引用）

令和3年10月28日確認

<http://ptech.cocolog-nifty.com/blog/2014/04/post-b81e.html>

V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
28	28		QN	花の大きさ	Corolla: diameter	自然状態での最大径	測定 MS cm	3 5 7	小 中 大	small medium large	うぐいす ホワイト	

- 調査時期 花序の形が輪生のタイプ（形質17参照）は株の中心部から抽出する代表的な花柄（主茎）の2段目相当の花が咲き揃った時。  
（旧基準において評価を「段咲きタイプ（必ずしも段差が明瞭とは限らないものも含む）」とした種類。）  
花序の形が散生またはボール状のタイプ（形質17参照）は5花開花時。

- 調査方法 自然状態で、花を正面から観察した時の最大径を測定し、評価する。



（2段咲き：「アルピコラ」の花日記ブログより引用）  
令和3年10月28日確認  
<http://ptech.cocolog-nifty.com/blog/2014/04/post-b81e.html>

V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
29	29		QN	花冠裂片の数	Corolla: number of lobes	花の花冠裂片の枚数	測定 MS	3 5 7	少 中 多	few medium many	うぐいす ホワイト	

●調査時期

花序の形が輪生のタイプ（形質17参照）は株の中心部から抽出する代表的な花柄（主茎）の2段目相当の花が咲き揃った時。  
 （旧基準において評価を「段咲きタイプ（必ずしも段差が明瞭とは限らないものも含む）」とした種類。）  
 花序の形が散生またはボール状のタイプ（形質17参照）は5花開花時。

●調査方法

花冠裂片の枚数を測定し、評価する。  
 八重品種（形質27「花型」を「2 八重」と評価した品種）は、中心部にある花弁化した内花被も枚数に含める。  
 がくが弁化したタイプである2段咲き品種も、下段に当たる部分が植物学上は外花被であり、花冠を形成する部分ではないが、形質27「花型」を八重と評価するため、枚数に含める。

内花被が花弁化した八重品種



正面



側面

2段咲き品種  
(がくが弁化したタイプ)



外花被も全て枚数に含める

（2段咲き：「アルピコラ」の花日記ブログより引用）  
 令和3年10月28日確認  
<http://ptech.cocolog-nifty.com/blog/2014/04/post-b81e.html>

V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形質 (Characteristics)		定 義	調 査 方 法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
30	30		QN (+)	花冠裂片の向き	Corolla: attitude of lobes	花冠裂片の向き（外側花冠裂片の向きで判断する。）	観察 VG	1 2 3 4 5	上 かなり斜上 斜上 やや斜上 水平	upward upward to moderately moderately upward slightly upward horizontal	チェリーチェリー うぐいす ホワイト	

●調査時期

花序の形が輪生のタイプ（形質17参照）は株の中心部から抽出する代表的な花柄（主茎）の2段目相当の花が咲き揃った時。（旧基準において評価を「段咲きタイプ（必ずしも段差が明瞭とは限らないものも含む）」とした種類。）  
花序の形が散生またはボール状のタイプ（形質17参照）は5花開花時。

●調査方法

花冠裂片の向きを、最も外側の花冠裂片で観察し、評価する。



1  
上  
upward



2  
かなり斜上  
upward to moderate



3  
斜上  
moderately upward



4  
やや斜上  
slightly upward



5  
水平  
horizontal

「審査基準の写真を引用」

V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形質 (Characteristics)		定 義	調 査 方 法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
31	31		QN (+) G	花冠裂片の重なり（一重品種に限る。）	<u>Only for single:</u> Corolla: arrangement of corolla lobe	花冠裂片の重なり（一重咲きに限る。）	観察 VG	1 2 3	離れる 接する 重なる	free touching overlapping	うぐいす ホワイト チェリーチェリー	

●調査時期

花序の形が輪生のタイプ（形質17参照）は株の中心部から抽出する代表的な花柄（主茎）の2段目相当の花が咲き揃った時。（旧基準において評価を「段咲きタイプ（必ずしも段差が明瞭とは限らないものも含む）」とした種類。）  
花序の形が散生またはボール状のタイプ（形質17参照）は5花開花時。

●調査対象

形質27「花型」が「1 一重」の品種に限る。

●調査方法

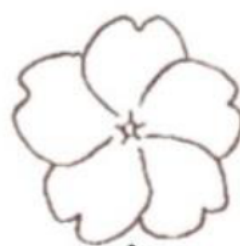
花冠裂片の重なり程度を審査基準の図を参考に評価する。



1  
離れる  
free



2  
接する  
touching



3  
重なる  
overlapping

「審査基準の図を引用」





V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形質 (Characteristics)		定 義	調 査 方 法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
32	32		PQ G	花冠裂片の主な色	Corolla: main color of corolla lobe on upper side	花冠裂片表面の主な色 (目、蛇の目、覆輪及びしぼりの色を除く最大面積の色)	観察 VG		RHS カラーチャート色票番号による	RHS Colour Chart (indicate reference number)		

- 調査時期 花序の形が輪生のタイプ（形質17参照）は株の中心部から抽出する代表的な花柄（主茎）の2段目相当の花が咲き揃った時。（旧基準において評価を「段咲きタイプ（必ずしも段差が明瞭とは限らないものも含む）」とした種類。）  
花序の形が散生またはボール状のタイプ（形質17参照）は5花開花時。

- 調査方法 花冠裂片表面の色の中で、形質35「花冠の目の有無」で目に該当する色、形質38「花冠の蛇の目の有無」で蛇の目に該当する色、形質40「花冠の覆輪の有無」で覆輪に該当する色及び形質43「花冠の縞斑の有無」で縞斑に該当する色を除いた、最も面積の大きい色をRHSカラーチャートで評価する。

花色の移行性がある品種は、開花盛期のみ評価しRHSカラーチャート番号を記載する。

八重品種は花卉を分解し内面の色を評価する。  
・以下の写真は、主な色の評価対象としない模様の例



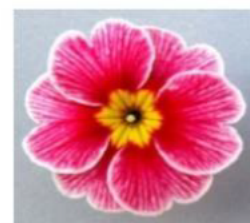
目



蛇の目



覆輪



縞斑



表面の色



「審査基準の写真を引用」

V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
33	33		PQ	花冠裂片の裏面の 主な色	Corolla: main color of corolla lobe on lower side	花冠裂片裏面の主な色 (目、蛇の目、覆輪及び しぼりの色を除く最大 面積の色)	観察 VG		RHS カラーチ ャート色票番 号による	RHS Colour Chart (indicate reference number)		

●調査時期

花序の形が輪生のタイプ（形質17参照）は株の中心部から抽出する代表的な花柄（主茎）の2段目相当の花が咲き揃った時。  
（旧基準において評価を「段咲きタイプ（必ずしも段差が明瞭とは限らないものも含む）」とした種類。）  
花序の形が散生またはボール状のタイプ（形質17参照）は5花開花時。

●調査方法

花冠裂片裏面の色の中で、形質35「花冠の目の有無」で目に該当する色、形質38「花冠の蛇の目の有無」で蛇の目に該当する色、形質40「花冠の覆輪の有無」で覆輪に該当する色及び形質43「花冠の縞斑の有無」で縞斑に該当する色を除いた、最も面積の大きい色  
をRHSカラーチャートで評価する。

八重品種は花卉を分解し外面の色を評価する。  
・以下の写真は、主な色の評価対象としない模様为例



覆輪



裏面の色



V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形質 (Characteristics)		定 義	調 査 方 法	階 級	状 態 (State)		標 準 品 種 (Ex.Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
34	34		QL (+) G	花色の移行性	Corolla: color change with age on upper side	花冠裂片表面の色相等 の変化の有無（有の場合 は移行前、移行後も記録 する。）	観察 VG	1 9	無 有	absent present	うぐいす ホワイト チェリーチェリー	

●調査時期

花序の形が輪生のタイプ（形質17参照）は株の中心部から抽出する代表的な花柄（主茎）の2段目相当の花が咲き揃った時。  
（旧基準において評価を「段咲きタイプ（必ずしも段差が明瞭とは限らないものも含む）」とした種類。）  
花序の形が散生またはボール状のタイプ（形質17参照）は5花開花時。

●調査方法

花冠裂片表面の色相等の変化の有無について観察し評価する。  
開花期間中に、色相が変わらないものは「移行性無し」  
開花期間中に、異なる色相への変化があるものは「移行性有り」  
開花初期の色を移行前、開花終期の色を移行後として備考欄にRHSカラーチャート番号を記載する。（記載例：移行前：〇〇，移行後：〇〇）

1 無



評価基準：開花期間中色相が変わらないものは「移行性無し」

9 有



評価基準：開花期間中に、異なる色相への変化があるものは「移行性有り」

例 薄いピンクから赤へ移行  
写真は標準品種「チェリーチェリー」

開花初期

開花盛期

開花終期

V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形質 (Characteristics)		定 義	調 査 方 法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
35	35		QL (+)	花冠の目の有無	Corolla: eye	花冠の中心部（花底部）の目の有無（八重品種については花卉で有無を確認する。）	観察 VG	1 9	無 有	absent present	チェリーチェリー、うぐいす ホワイト	

●調査時期

花序の形が輪生のタイプ（形質17参照）は株の中心部から抽出する代表的な花柄（主茎）の2段目相当の花が咲き揃った時。（旧基準において評価を「段咲きタイプ（必ずしも段差が明瞭とは限らないものも含む）」とした種類。）  
花序の形が散生またはボール状のタイプ（形質17参照）は5花開花時。

●調査方法

花冠表面中心部にある、主な色よりも花冠に占める面積が小さい着色部（白も含む）の有無を観察し、評価する。  
花の最大径の2分の1以下までの着色部を目とする。  
八重品種（形質27「花型」を「2 八重」で評価した品種）は、花を分解し、花卉単体で目の有無を観察し、評価する。



「審査基準の写真を引用」

1  
無  
absent

<八重品種「目なし」>



花を分解し、花卉基部を観察



「審査基準の写真を引用」

9  
有  
present

<八重品種「目あり」（フリル咲き）>



花を分解し、花卉基部を観察

V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形質 (Characteristics)		定 義	調 査 方 法	階 級	状 態 (State)		標 準 品 種 (Ex.Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
36	36		QN (+)	花冠の目の大きさ（一重品種に限る。）	<u>Only for single:</u> Corolla: relative size of eye	花冠の中心部（花底部）の目の相対的な大きさ（目がある品種に限る、八重品種は除く。）	観 察 VG	1 2 3	小 中 大	small medium large	うぐいす ホワイト チェリーチェリー	

●調査時期

花序の形が輪生のタイプ（形質17参照）は株の中心部から抽出する代表的な花柄（主茎）の2段目相当の花が咲き揃った時。（旧基準において評価を「段咲きタイプ（必ずしも段差が明瞭とは限らないものも含む）」とした種類。）  
花序の形が散生またはボール状のタイプ（形質17参照）は5花開花時。

●調査対象

形質27「花型」で「1 一重」と評価した品種に限る。  
形質35「花冠の目の有無」で「9 有」と評価した品種に限る。

●調査方法

花の直径に対する目（目の定義は形質35参照）の大きさを観察し、評価する。  
基部に着色した部分が花径の2分の1より大きい場合は、その部分が花冠裂片の主な色になる。



1  
小  
small



2  
中  
medium



3  
大  
large

「審査基準の写真を引用」

花径に対する  
比率

1/8程度

1/4程度

3/8程度～1/2以下

V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
37	37		PQ G	花冠の目の色	Corolla: color of eye	花冠の中心部（花底部） の目の色（目がある品種 に限る。）	観察 VG		RHS カラーチ ャート色票番 号による	RHS Colour Chart (indicate reference number)		

- 調査時期 花序の形が輪生のタイプ（形質17参照）は株の中心部から抽出する代表的な花柄（主茎）の2段目相当の花が咲き揃った時。  
（旧基準において評価を「段咲きタイプ（必ずしも段差が明瞭とは限らないものも含む）」とした種類。）  
花序の形が散生またはボール状のタイプ（形質17参照）は5花開花時。
- 調査対象 形質35「花冠の目の有無」で「9 有」と評価した品種に限り評価する。
- 調査方法 形質35で目と評価した着色部の色をRHSカラーチャートで評価する。

V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
38	38		QL (+) G	花冠の蛇の目の有無	Corolla: ring	花冠の蛇の目の有無（目の周りに目の色及び花冠裂片の主な色とは明確に異なる色が認められる場合は蛇の目とする、八重品種については花卉で有無を確認する。）	観察 VG	1 9	無 有	absent present	うぐいす ホワイト	

●調査時期

花序の形が輪生のタイプ（形質17参照）は株の中心部から抽出する代表的な花柄（主茎）の2段目相当の花が咲き揃った時。（旧基準において評価を「段咲きタイプ（必ずしも段差が明瞭とは限らないものも含む）」とした種類。）  
花序の形が散生またはボール状のタイプ（形質17参照）は5花開花時。

●調査方法

花冠表面の目の外周部にある目の色及び花冠裂片の主な色とは明確に異なる色（主な色よりも花冠に占める面積が小さい）の有無について評価する。  
八重品種（形質27「花型」で「2 八重」と評価した品種）は、花卉で有無を確認する。



1  
無  
absent



蛇の目の色は赤  
色



9  
有  
present

蛇の目の色は白  
色

「審査基準の写真を引用」

V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
39	39		PQ	花冠の蛇の目の色	Corolla: color of ring	花冠の蛇の目の色（蛇の目がある品種に限る。）	観察 VG		RHS カラーチャート色票番号による	RHS Colour Chart (indicate reference number)		

- 調査時期 花序の形が輪生のタイプ（形質17参照）は株の中心部から抽出する代表的な花柄（主茎）の2段目相当の花が咲き揃った時。（旧基準において評価を「段咲きタイプ（必ずしも段差が明瞭とは限らないものも含む）」とした種類。）  
花序の形が散生またはボール状のタイプ（形質17参照）は5花開花時。
- 調査対象 形質38「花冠の蛇の目の有無」で「9 有」と評価した品種に限る。
- 調査方法 形質38で蛇の目と評価した着色部の色をRHSカラーチャートで評価する。



V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形質 (Characteristics)		定 義	調 査 方 法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
40	40		QL (+) G	花冠の覆輪の有無	Corolla lobes: marginal color	花冠の覆輪の有無	観察 VG	1  9	無  有	absent  present	チェリーチェリー、 うぐいす ホワイト	

●調査時期

花序の形が輪生のタイプ（形質17参照）は株の中心部から抽出する代表的な花柄（主茎）の2段目相当の花が咲き揃った時。  
（旧基準において評価を「段咲きタイプ（必ずしも段差が明瞭とは限らないものも含む）」とした種類。）  
花序の形が散生またはボール状のタイプ（形質17参照）は5花開花時。

●調査方法

花冠表面を自然状態で観察し、花冠裂片（表面）の最も外側の周縁に着色する、花卉の主な色よりも花卉に占める面積が小さい色の有無を評価する。  
花冠正面で覆輪のように見えても、縁や裏面の色が見えている場合もあり、花冠裂片で観察すると覆輪がないことがわかる場合もあることから、評価においては花冠裂片でも観察する。



1  
無  
absent



9  
有  
present



「審査基準の写真を引用」

※評価「1 無」の参考事例

V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形質 (Characteristics)		定 義	調 査 方 法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
41	41		QN (+)	花冠の覆輪の大きさ	Corolla lobes: size of marginal color	花冠の覆輪の大きさ（覆輪がある品種に限る。）	観察 VG	1 2 3 4 5	極小 小 中 大 極大	very small small medium large very large		

- 調査時期 花序の形が輪生のタイプ（形質17参照）は株の中心部から抽出する代表的な花柄（主茎）の2段目相当の花が咲き揃った時。（旧基準において評価を「段咲きタイプ（必ずしも段差が明瞭とは限らないものも含む）」とした種類。）  
花序の形が散生またはボール状のタイプ（形質17参照）は5花開花時。
- 調査対象 形質40「花冠の覆輪の有無」で「9 有」と評価した品種に限る。
- 調査方法 形質40で覆輪と評価した着色部の色の幅を観察し評価する。



1  
極小  
very small



3  
中  
medium



5  
極大  
very large

「審査基準の写真を引用」

花径に対する  
比率

1/16程度  
(糸覆輪)

1/16~1/8程度

1/8~1/4  
程度

3/8  
程度

3/8~1/2未満



写真なし

写真なし

縁部から基部に向かって着色した部分が花径の2分の1と同じか、より大きい場合は、覆輪にあたる評価はない。  
(目の評価との関連性)

V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
42	42		PQ	花冠の覆輪の色	Corolla lobes: color of margin	花冠の覆輪の色（覆輪が ある品種に限る。）	観察 VG		RHS カラーチ ャート色票番 号による	RHS Colour Chart (indicate reference number)		

- 調査時期 花序の形が輪生のタイプ（形質17参照）は株の中心部から抽出する代表的な花柄（主茎）の2段目相当の花が咲き揃った時。  
（旧基準において評価を「段咲きタイプ（必ずしも段差が明瞭とは限らないものも含む）」とした種類。）  
花序の形が散生またはボール状のタイプ（形質17参照）は5花開花時。
- 調査対象 形質40「花冠の覆輪の有無」で「9 有」と評価した品種に限る。
- 調査方法 形質40「花冠の覆輪の有無」で覆輪と評価した着色部の色をRHSカラーチャート番号で評価する。

V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
43	43		QL (+)	花冠の縞斑の有 無	Corolla: stripes	花冠の縞斑（花卉に縦方 向に入る模様）の有無	観察 VG	1  9	無  有	absent  present	チェリーチェリー、 うぐいす ホワイト	

●調査時期

花序の形が輪生のタイプ（形質17参照）は株の中心部から抽出する代表的な花柄（主茎）の2段目相当の花が咲き揃った時。  
（旧基準において評価を「段咲きタイプ（必ずしも段差が明瞭とは限らないものも含む）」とした種類。）  
花序の形が散生またはボール状のタイプ（形質17参照）は5花開花時。

●調査方法

花冠表面を自然状態で観察した時に、花卉のしぼり模様（花卉の縦方向に入る模様）の有無について評価する。



1  
無  
absent



9  
有  
present

「審査基準の写真を引用」

V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調 査 方 法	階 級	状 態 (State)		標 準 品 種 (Ex.Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
44	44		PQ	花冠の縞斑の色	Corolla: color of stripes	花冠の縞斑の色	観察 VG		RHS カラーチャート色票番号による	RHS Colour Chart (indicate reference number)		

- 調査時期 花序の形が輪生のタイプ（形質17参照）は株の中心部から抽出する代表的な花柄（主茎）の2段目相当の花が咲き揃った時。（旧基準において評価を「段咲きタイプ（必ずしも段差が明瞭とは限らないものも含む）」とした種類。）  
花序の形が散生またはボール状のタイプ（形質17参照）は5花開花時。
- 調査対象 形質43「花冠の縞斑の有無」で「9 有」と評価した品種に限る。
- 調査方法 形質43「花冠の縞斑の有無」で縞斑と評価した着色部の色をRHSカラーチャート番号で評価する。

V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形質 (Characteristics)		定 義	調 査 方 法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
45	45		QN (+)	花冠裂片の切れ 込み	Corolla lobes: depth of incision	花冠裂片の切れ込みの 深さ	観察 VG	1 2 3 4 5	無又は極浅 浅 中 深 極深	Absent or very shallow shallow medium deep very deep	チェリーチェリー うぐいす ホワイト	

●調査時期

花序の形が輪生のタイプ（形質17参照）は株の中心部から抽出する代表的な花柄（主茎）の2段目相当の花が咲き揃った時。  
（旧基準において評価を「段咲きタイプ（必ずしも段差が明瞭とは限らないものも含む）」とした種類。）  
花序の形が散生またはボール状のタイプ（形質17参照）は5花開花時。

●調査方法

花冠裂片に対する相対的な中央部の切れ込みの深さを評価する。  
八重品種（形質27「花型」で「2 八重」と評価した品種）は、最外周の花冠裂片を主に評価する。



1  
無又は極浅  
absent or very  
shallow



2  
浅  
shallow



3  
中  
medium

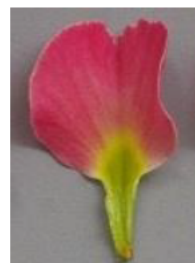


4  
深  
deep

5  
極深  
very deep

「審査基準の写真を引用」

← は切れ込み部分を示す。



写真なし

V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形質 (Characteristics)		定 義	調 査 方 法	階 級	状 態 (State)		標 準 品 種 (Ex. Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
46	46		QN (+)	花冠裂片の波打ち	Corolla lobes: undulation	花冠裂片の波打ちの強弱	観察 VG	1 2 3 4 5	無又は極弱 弱 中 強 極強	absent or very weak weak medium strong very strong		

●調査時期

花序の形が輪生のタイプ（形質17参照）は株の中心部から抽出する代表的な花柄（主茎）の2段目相当の花が咲き揃った時。（旧基準において評価を「段咲きタイプ（必ずしも段差が明瞭とは限らないものも含む）」とした種類。）  
花序の形が散生またはボール状のタイプ（形質17参照）は5花開花時。

●調査方法

花冠裂片の波打ちの有無及び強弱を観察し、評価する。  
八重品種（形質27「花型」で「2 八重」と評価した品種）は、最外周の花冠裂片を主に評価するが、花冠全体も観察し評価する。



1  
無又は極弱  
absent or very weak



2  
弱  
weak



3  
中  
medium



4  
強  
strong



5  
極強  
very strong

「審査基準の写真を引用」



フリル咲きの品種は花冠正面から見て評価する

V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
47	47		QN	花の香り	Inflorescence: fragrance	花の香り	観察 VG	1 2 3 4	無又は極弱 弱 中 強	absent or very weak weak medium strong	チェリーチェリー うぐいす ホワイト	

●調査時期

花序の形が輪生のタイプ（形質17参照）は株の中心部から抽出する代表的な花柄（主茎）の2段目相当の花が咲き揃った時。  
（旧基準において評価を「段咲きタイプ（必ずしも段差が明瞭とは限らないものも含む）」とした種類。）  
花序の形が散生またはボール状のタイプ（形質17参照）は5花開花時。

●調査方法

花の香りの有無及び強弱を標準品種を指標に評価する。



V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
48	48		QN	開花始期	Time of beginning of flowering	1花以上開花した個体が 供試個体数の50%以上 となった時期	観察 MS	3 5 7	早 中 晩	early medium late	うぐいす ホワイト	

- 調査時期 花序の形が輪生のタイプ（形質17参照）は株の中心部から抽出する代表的な花柄（主茎）の2段目相当の花が咲き揃った時。  
（旧基準において評価を「段咲きタイプ（必ずしも段差が明瞭とは限らないものも含む）」とした種類。）  
花序の形が散生またはボール状のタイプ（形質17参照）は5花開花時。

- 調査方法 1花以上開花した個体が供試個体数の50%以上に達した日付を調査する。